東京電機大学大学院　先端科学技術研究科　平成27年度　講義要目（シラバス）

科目名	生体情報制御先端演習
英文名	Bio-Communication and Control
学部学科	先端科学技術研究科　先端技術創成専攻
配当学年	1・2・3年次
開講時期	通年
単位数	4.0
必選区分	選択
担当者名	大越　康晴

目的概要	研究テーマの遂行に必要な手法や技術の習得に関する演習を行う。具体的には、生体と材料表面との相互作用について、血液や生体組織などの生体反応と材用表面の構造や組成を計測・評価する方法・原理を理解する．そして，これらの生体反応に基づく生体制御法の修得を目的とした演習を行う。さらには、演習を通じて、実験・研究手順・計画・方法やデータ収集・分析手法の習得を目的とし、海外に向けて研究成果を発信するなど、研究者として必要な基本的能力を目指す。
教科書名	特に指定しない。研究・実験に関する書籍や論文を自ら検索するように指導し、それらを参考にさせる。
参考書名	必要に応じて適宜指示するようにする。
評価方法	実際に行った実験を通じて、実験計画・方法の立て方、進め方、そして結果の分析さらにはその結果の考察ならびにプレゼンテーション技術をみることにより、それぞれの習得度合いを評価する。特に、実験の目的の立て方とそれを達成するための計画・方法、さらには結果に対する考察・結論と目的との関連性の評価に重点を置く。（実験：プレゼン＝6：4）
テーマ・内容	この科目は、時系列に沿った授業計画を立てることは難しいため、以下のような工程で構成する。 1)実験目的・必要性に関する文献調査 2)実験全体の設計 3)実験装置・材料の取り扱に関する演習 4)計測に関する演習 5)実験データ収集に関する演習 6)実験データ分析と考察に関する演習 7)実験結果・考察に関するプレゼンターション演習
E-Mail address	yasuharu@mail.dendai.ac.jp
履修上の注意事項・学習上の助言	特に無し。